

発達障害者支援 (演習)【第2回】

【日程(1.5日間)】

1月7日(木)

3月17日(水)午前

ねらい

発達障害のある人及びその家族に対する様々な問題に関して、事例演習を通して支援策を習得し、対応力の向上を図る。

対象

発達障害のある人への支援に携わる職員【定員40名】
(発達障害のある子どもやその親と接することが多い職員向け)

場所

特別区職員研修所 (千代田区神田相生町1番地 秋葉原センタープレイスビル4・5・6階)

「ティーチャーズ・トレーニング・プログラム(TTP)」は、ペアレント・トレーニングを保育・教育現場向けに応用したプログラムです。

子ども一人ひとりの行動特徴を理解し、効果的な対応方法を取り入れることによって、子どもとのコミュニケーションを改善し、子どもと支援に携わる職員自身の自己有能感を取り戻すことを目指しています。



カリキュラム

第1回(11月実施)と同じ内容です。

※1月7日(木)は実施済

日程	時間	教科目	講師名(敬称略)
1/7 (木)	9:00 ~17:00	「子どもの発達の捉え方と発達障害の理解」(講義) 「保護者サポートとペアレント・トレーニング、 ティーチャーズ・トレーニング」(講義) 「ティーチャーズ・トレーニング①」(演習) 子どもの行動を3種類に分ける 肯定的な注目との与え方 効果的な指示の出し方①	まめの木クリニック・ 発達臨床研究所 臨床心理士 楠田 絵美 石塚 祐衣
3/17 (水)	9:00 ~12:30	「ティーチャーズ・トレーニング②」(演習) ・1日目の内容を職場で実践した結果の共有 ・効果的な指示の出し方② ・まとめ	
1.5日間(10.5時間)			

